



レンズスター MYOPIA

近視管理ソフトウェア EyeSuite Myopia 搭載

販売名: レンズスター LS900

“伝統”と“革新” - 1858年の創業以来、常に先見性を備えた思想と人々を魅了する技術を以て、卓越した信頼性を誇る革新的な製品を開発し“クオリティ オブ ライフ”の実現にいち早く取り組んで参りました。

 **HAAG-STREIT**
DIAGNOSTICS

レンズスター MYOPIA 先進の近視管理機能を備え、 患者説明にも有用なソフトウェア

世界規模で近視の症例数は近年劇的に増加しています。近視を治療せずにいると、青年期および成人後に強度近視へと進行し、白内障、緑内障、網膜剥離、および近視性黄斑変性症（病的近視）のリスクが増大します。この分野の主要な専門家は、近視がただ不便な状態から、危険性を伴う状態へと悪化するケースが増加した時には、多くの眼科専門医が等しく影響を受けると見ています。

その対応のために、正確な測定で近視の兆候を早期に検出し、経過管理を行っていく体制の導入や拡張がますます重要とされてきています。《レンズスター Myopia》は、近視の患者とその保護者へ、適切な説明とアドバイスを行うために、図表を用いて視覚化を行う先進の近視経過管理ソフトウェアを搭載しています。

リーディング エキスパート が提唱する近視管理

近年、眼軸長の測定は近視の進行を予測するための優れた方法であることが証明されています。

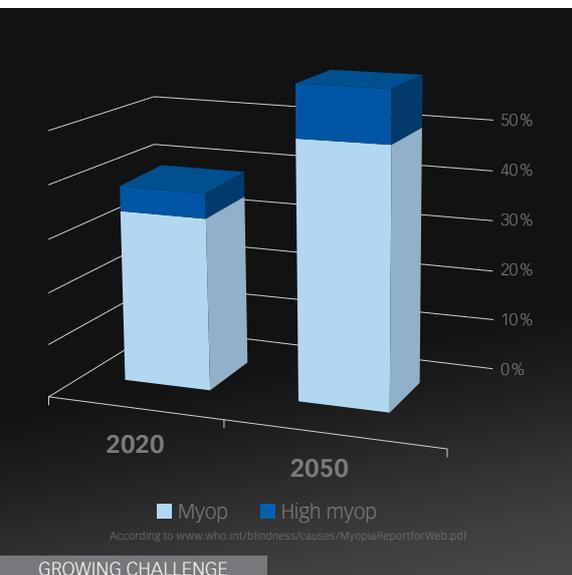
レンズスターソフトウェア「EyeSuiteMyopia」は、オランダのロッテルダムにあるエラスムス大学医療センターの近視専門医が監修した、最新の眼軸長の成長曲線データを使用しており、ユーザー定義可能な抑制率と環境要因に基づいた屈折異常予測を視覚化することもできます。

EyeSuiteMyopiaは、「myopia.care™」で著名な近視専門医のDr.Thomas AllerとDr.Pascal Blaserの緊密な協力のもと開発され、現在も更新が続いています。近視の進行を予測し視覚化するさまざまな機能を搭載し、近視の進行を遅らせるための必要な手段について、患者やその保護者への説明に有用です。

定評のバイオメトリー レンズスター LS 900

「レンズスターMyopia」は、光学式バイオメーターとして定評のあるレンズスター LS900と対応するEyeSuiteソフトウェア「EyeSuiteMyopia」で構成されています。レンズスター LS900は、正確な眼軸長の測定に加えて、近視管理に不可欠な要素である角膜測定など多くの測定が出来るので、近視の発症と進行を正確に予測するための幅広いデータを自由に活用できます。





GROWING CHALLENGE



EYESUITE MYOPIA



REFRACTION / BIOMETRY

GROWING CHALLENGE

近視管理機能の導入について

眼科医だけでなく視能訓練士や眼鏡士にとっても、近視は一層重要な課題になっています。現在、世界規模で近視の症例が増加しているために、近い将来、近視の早期発見や状況の説明、管理に対する需要の高まりが予想されます*。

先進の近視管理機能を導入し、近視に対する診療を拡充することは、近い将来に近視の患者が増加した際の備えになります。患者との長期的な関係の構築は、近視が子供に与える影響、近視管理機能がどのように貢献できるかについてなど、多くの関連情報を患者へ提供することを可能にします。

* According to www.who.int/blindness/causes/MyopiaReportforWeb.pdf

EYESUITE MYOPIA

包括的な近視管理機能

EyeSuite Myopiaは、コンパクトで自由度の高いカスタマイズができる、使い易い包括的な近視管理のソフトウェアプラットフォームです。子供の近視有病率、原因と結果について、患者とその保護者への説明やアドバイスに役立つように設計されています。

EyeSuite Myopiaは、屈折の進行傾向、眼軸長の成長および環境要因に関する近視の最新の調査結果に基づいています。すべての進行の傾向は地域の特性に合わせて調整でき、利用可能な最新の抑制率が発表された場合、ソフトウェアを更新し使用することが可能です。

REFRACTION

屈折 - 試行錯誤

小児期の屈折とその発達を測定することにより、成人年齢までの近視の進行について予測を行うことができます。EyeSuite Myopiaは、様々な治療方法を試みた場合の適切な抑制率に基づいた予測と治療しない場合に予測される近視の経過を重ね合わせします。EyeSuite Myopiaには、過去に屈折測定機器で収集したデータをインポートして使用する機能もあります。

BIOMETRY

眼軸長 - 新しい指標

眼軸長を測定することは、眼の調節機能の干渉を受けず、患者の精神状態や協力姿勢にもあまり影響されないことから、近視の進行を予測するための優れた方法であることが証明されています。EyeSuite Myopiaは、エラスムス大学医療センターの近視専門医により調査された最新の眼軸長の成長曲線データを使用しています。成長曲線データが更新され利用可能になった際には、ソフトウェアをアップデートすることも可能です。

ENVIRONMENTAL FACTORS

環境要因の影響について

近親者の近視、近視の発症年齢、電子デバイスを使用する時間、日光の下での屋外で過ごす時間などの環境要因は、近視の進行において危険要因と抑制要因のいずれかである可能性があります。

EyeSuite Myopiaでは、最近の調査結果に基づいた環境要因とその影響の定義が可能で、近視管理期間中の変化を視覚化することができます。

TREATMENT VISUALISATION

治療過程を視覚化し説明する

EyeSuite Myopiaの図表を用いてデータを視覚化する機能は、このソフトウェアの大きな強みの1つです。屈折やバイオメトリーのグラフデータを重ね合わせ表示することで、過去から現在に至る治療状況の追跡ができるので、状況に沿った治療の決定に役立ちます。

MYOPIA REPORT

患者説明に役立つ強力なレポート

EyeSuite Myopiaは、収集された多くのデータから得られる視覚的な情報を、良く知られている「myopia.care™」の形式に組み込んだ形でレポートを作成します。このレポートは、柔軟にカスタマイズが出来、患者とその保護者に分かり易い情報を提供します。その結果、近視管理プロセスへの積極的な参加を促し、状況に応じた治療法を選択できるようにします。

LENSTAR MYOPIA

診療における優位性

レンズスターMyopiaは、定評のある高精度光学バイオメーターであるレンズスターLS900と、対応するEyeSuite Myopiaソフトウェアで構成されています。レンズスターは正確な眼軸長の測定に加えて、角膜測定などの近視管理に重要な要素の測定ができ、EyeSuite Myopiaは、これらのデータを使用して、より良い近視の予測を実現します。

レンズスターMyopiaは、ハードウェアおよびソフトウェアの追加や、複雑なインストールの必要が無く、標準構成で幅広い近視管理の機能をカバーできるように最適化されています。



ENVIRONMENTAL FACTORS



MYOPIA REPORT

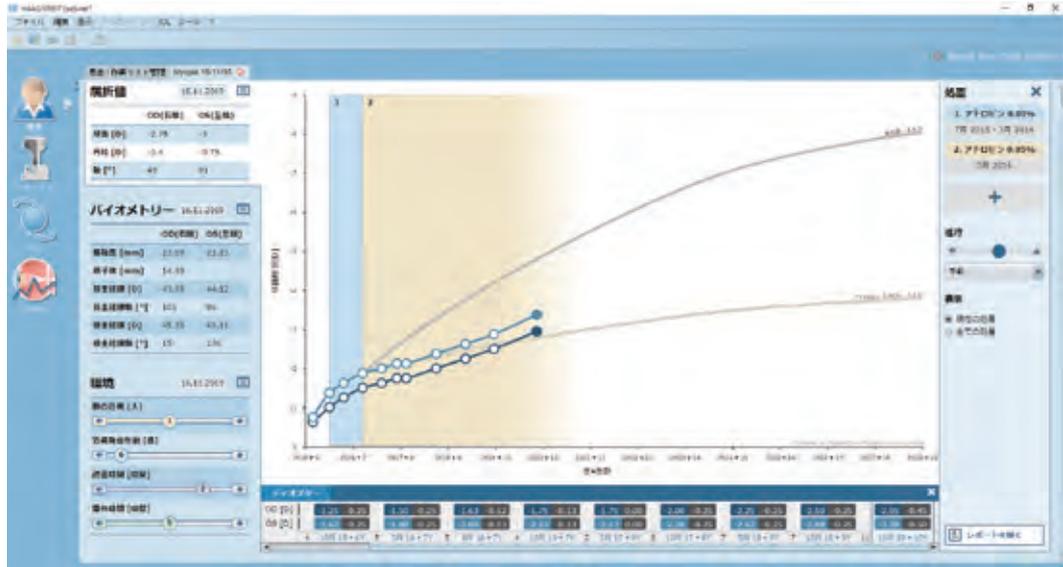


LENSTAR MYOPIA

各種グラフの表示例

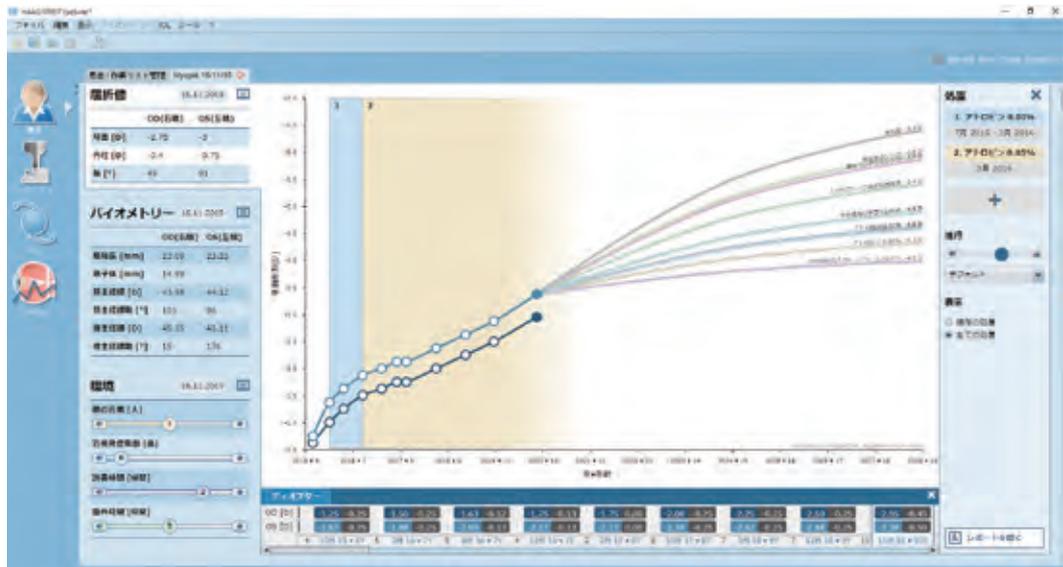
屈折値予測
表示例 1

現在の治療を継続して行った場合と行わなかった場合の屈折値の成長予測をグラフで表示



屈折値予測
表示例 2

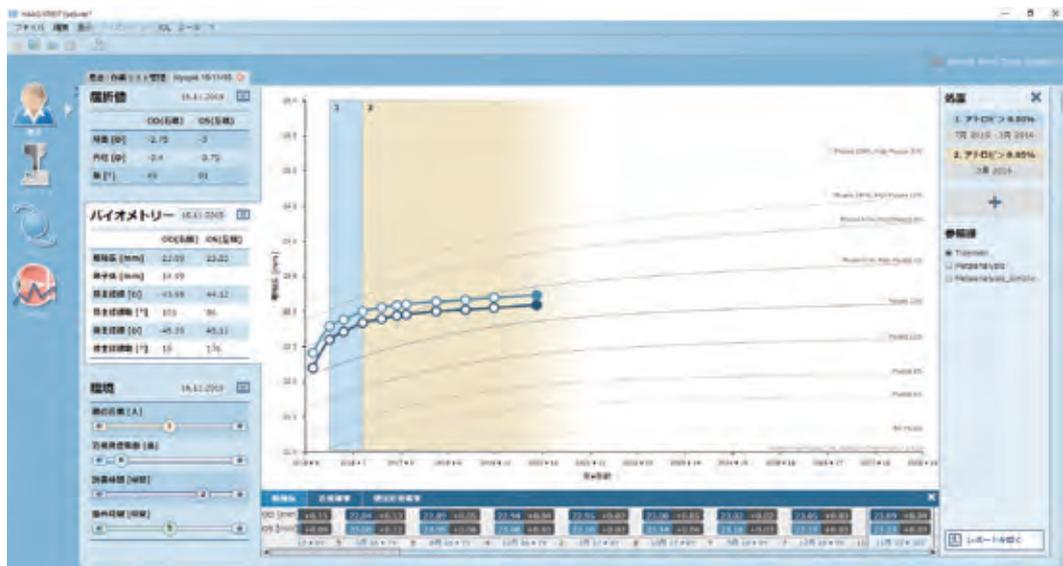
設定した全ての治療法をそれぞれ継続して行った場合と行わなかった場合の屈折値の成長予測をグラフで表示



眼軸長の成長推移
表示例

選択参照データ：
Tideman

眼軸長の成長推移をTidemanの分析データと重ね合わせて表示することで、患者の近視度を参照し類推できます。



技術仕様 レンズスターLS900

測定変数および測定モード

眼軸長 ^{AL}

測定範囲	14–32mm
表示解像力	0.01mm

硝子体長 ^{VCD}

測定範囲	1–30mm
表示解像力	0.01mm

ケラトメトリー ^K

測定範囲（半径）	5–10.5mm
表示解像力	0.01mm

測定範囲（乱視軸）	0–180°
表示解像力	1°

レーザー安全

クラス1レーザー製品

電子カルテシステム インターフェース

- DICOM (SCU)
- EyeSuite スクリプト言語
- GDT
- EyeSuite コマンドライン
インターフェース

上記測定範囲は本製品の測定及び解析標準設定に基づくものです。

技術仕様 EyeSuite Myopia

ソフトウェアの特徴

屈折評価について

屈折の進行を視覚化して、様々な治療法を実施した場合の効果予測をサポートします。更に近視を治療しなかった場合と進行の経過傾向の比較ができます。患者の屈折の進行を、文献の抑制率から計算された予測と重ね合わせることができます。新しい抑制率が利用可能になった場合には、情報を更新することができます。

バイオメトリーについて

査読された論文における眼軸長の成長曲線を重ね合わせることにより、近視の進行状況の分析をサポートします。また、個々の眼軸長の進行傾向を視覚化します。

環境要因について

近視の進行において、近親者の近視の有無、屋外で過ごした時間などの潜在的な要因の影響について視覚化します。

近視管理レポートについて

近視患者と保護者への詳細な説明とアドバイスに役立つ情報を、**«myopia.care™»**の形式に沿ったレポートとして提供します。

※本機器のEyeSuite Myopiaに関する結果やレポートは、若年者の近視について、現在の状態と将来の近視進行の傾向を統計データに基づいて算出したものであり、特定（未承認品を含む）の薬剤や機材等の販売の促進を意図したのではなく、医師の診断を補助することを目的としています。

HAAG-STREIT AG

Gartenstadtstrasse 10
3098 Koeniz
Switzerland
Phone +41 31 978 01 11
Fax +41 31 978 02 82
info@haag-streit.com
www.haag-streit.com

©Haag-Streit AG, 1. Edition/2020-12



仕様及び外観は、改良の為予告なしに変更する場合があります。

医療機器認証番号 221AIBZX00022000

製造販売元



ジャパン フォーカス 株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18(IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
大阪/〒541-0053 大阪市中央区本町4-6-7(本町スクエアビル) ☎06(6262)1099
URL:<https://www.japanfocus.co.jp/>

製造元 Haag-Streit AG, Bern, Switzerland

総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4(明治安田生命本郷ビル) ☎03(5684)8531(代)
大阪☎06(6271)3341 名古屋☎052(932)2201 福岡☎092(414)7360
URL:<https://www.jfcsp.co.jp/>

Printed in Japan 202110 Rev2